



更生保護 佐賀



更生保護佐賀
第178号

■編集 佐賀保護観察所
佐賀市城内2丁目10-20
☎0952-24-4291
■発行 更生保護法人
佐賀県更生保護協会

この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。



第75回 “社会を明るくする運動” 広報用ポスター

ともに前に進む

～第75回 “社会を明るくする運動” に当たって～

第75回“社会を明るくする運動”
佐賀県推進委員会委員長
佐賀県知事

やま ぐち よし のり
山 口 祥 義



7月は「社会を明るくする運動」の強調月間でした。それに先立ち、6月には本運動への知事メッセージ伝達式を行ったところです。

保護司の皆様をはじめ、多くの方々の真摯なる活動に心から敬意を表し、厚く御礼申し上げます。

今、今年の“社会を明るくする運動”作文コンテストで最優秀賞を獲得した佐賀市立神野小学校の百武 優花さんの文章を改めて読み返しています。

百武さんのお父さんは、学生時代、友達の家を転々としながら過ごしていた時期があったそうです。そうした大変な時に、友達や周りの人たちが手を差し伸べてくれたことで道を誤らずに済んだと聞いて、自分の父親が犯罪に巻き込まれる可能性があったということに驚きつつも、地域や社会の力で未然に防げることに気づいたと綴られています。

小学生の頃、自分からあいさつをして友達を一人二人と増やしていった百武さんは、元気なあいさつが持っている力をきっと心から実感することができたのでしょう。

最後に呼びかけてくれた「ちょっと恥ずかしいけど元気なあいさつを心掛けよう」という言葉は、一人一

人のほんの少しだけの勇気こそが、誰かが一步を踏み出す大きなきっかけになることを教えてくれています。

社会を生きていくためには、とまり木やつながりが必要です。そして、この社会には、様々な事情で孤独や不安を感じ、つながりを求めている人がたくさんいます。

その苦しみを受け止めて、そばで寄り添って励ましてくれる人がいる、ということに心の底からの感謝と社会の温かさを実感しています。

再び立ち上がろうとする人たちが確かな光となって輝くことができれば、この社会はもっともっと明るくなる。

佐賀県は、もともと人と人との結びつきや地域の強い絆がある県です。みんなが手を携えて築き上げてきたこのつながりは、犯罪のない社会への道を創りあげてくれるはずです。

お互いが支え合いながら前へと進んで行く。そんな優しさにあふれた佐賀県にしていきましょう。

一人一人が照らし照らされる佐賀県へ。

佐賀さいこう！

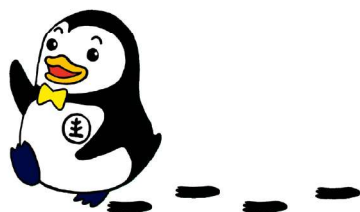
令和7年9月1日

第75回 “社会を明るくする運動” 活動報告

佐賀県推進委員会の開催

本年5月19日（月）、佐賀市のエスプラッツホールにおいて、第75回“社会を明るくする運動”佐賀県推進委員会が開催されました。

推進委員会委員長に就任された山口祥義知事に対して、山上富蔵検事正から、内閣総理大臣メッセージが伝達されました。続いて、昨年度の活動報告のほか、「佐賀県における保護観察等の概況」をテーマとして佐賀保護観察所から説明がなされた後、本年度の実施要綱、主要行事計画、作文コンテスト実施要領が決定されました。



推進委員会写真（総理メッセージ伝達）



推進委員会全景

佐賀県推進委員会の主要行事

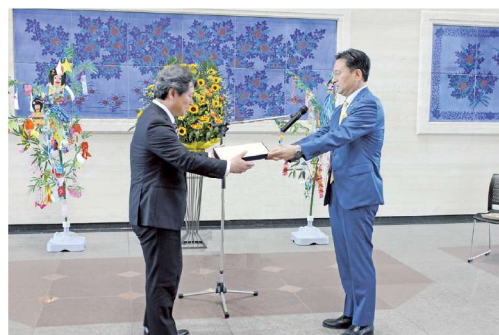
第75回 “社会を明るくする運動、佐賀県知事メッセージ伝達式及び出発式

本年6月23日（月）午前11時から佐賀県庁新館県民ホールにおいて、県内の自治体の首長のほか、関係機関・団体からの御来賓等多数の方に参加いただき、佐賀県知事メッセージ伝達式及び出発式が執り行われました。

県下20の市町を代表して江北町の山田恭輔町長に対し、山口祥義県知事から「一人一人が照らし照らされる佐賀県へ」と結ばれた県知事メッセージが伝達されました。佐賀県警察音楽隊の演奏と、ひなた村自然塾の園児の合唱が伝達式に華を添えてくれました。

佐賀県健康福祉部男女参画こども・未来課担当こども・若者育成支援担当部署、佐賀県警察音楽隊、保育園「ひなた村自然塾」等関係者の皆様のお陰により本伝達式を盛会裡に終えることができました。

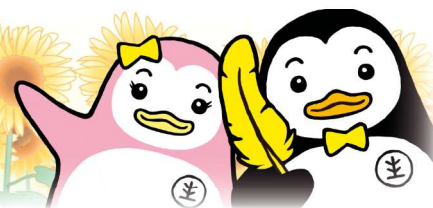
紙面を借りて御礼を申し上げます。



メッセージ伝達式の様子

第75回 “社会を明るくする運動” パネル展示会

本年6月23日（月）から同月30日（月）まで、佐賀県庁新館1階「県民ホール」において、更生保護関係団体の広報パネルを展示しました。各地区（保護区）保護司会及び更生保護団体のパネルは以下のとおりです。



佐賀地区保護司会



鳥栖保護区保護司会



唐津地区保護司会



武雄地区保護司会



伊万里地区保護司会



鹿島地区保護司会



小城・多久地区保護司会



神埼地区保護司会



(更)佐賀県更生保護協会



(更)佐賀県恒産会



佐賀県更生保護女性連盟



佐賀県BBS連盟



(特非)佐賀県就労支援事業者機構



パネル展(県民ホール)



県庁(旧館)イエローライトアップ

第75回 “社会を明るくする運動”

記録的な猛暑にも負けずに、熱心に取り組んでいただき、ありがとうございました。

● 佐賀地区



三浦会長及び山口所長のラジオ出演による“社会を明るくする運動”広報活動



“社会を明るくする運動”出前授業

● 鳥栖保護区



“社会を明るくする運動”メッセージ伝達式



“社会を明るくする運動”広報活動（基山町「きのくに祭り」パレード参加）

● 唐津地区



峰達郎市長挨拶 唐津市役所にて



広報活動状況 道の駅桃山天下市にて

● 武雄地区



“社会を明るくする運動”武雄支部大会



“社会を明るくする運動”白石支部大会

●伊万里地区



有田町 伝達式・出発式



伊万里市 伝達式

●鹿島地区



優しい声掛けで、うちわを配布「夏休み、元気で過ごしてね。」



社会を明るくするには、まず「笑顔」から

●小城・多久地区



メッセージ伝達式（多久支部保護司会）



小城駅広報活動（小城支部）

●神埼地区



“社会を明るくする運動” 広報活動



吉野ヶ里歴史公園「夢ロマン軽トラ市」広報活動

第75回 “社会を明るくする運動” の取り組みについて

唐津地区保護司会

唐津地区保護司会は、唐津市、玄海町で組織され、11の支部にて構成し95名の保護司が活動しております。

まず、“社会を明るくする運動”を行うにあたり、6月5日、唐津・玄海地区推進委員会を開催しました。その内容としては、第74回“社会を明るくする運動”の実施結果報告を行い、第75回“社会を明るくする運動”の活動内容を説明して、同運動の実施要綱及び実施計画もすべて採択いただきました。併せて、作文コンテストの実施要領も採択いただきました。

次に、6月25日、内閣総理大臣伝達式及び佐賀県知事メッセージ披露、街頭広報活動出発式を唐津市役所一階の市民ホールにて開催いたしました。内閣総理大臣メッセージ伝達式では、内閣総理大臣からのメッセージ動画を視聴し、佐賀県推進委員会事務局長の佐賀保護観察所長から唐津・玄海地区推進委員長（唐津市長）に同メッセージが伝達されました。佐賀県知事からのメッセージ披露は、唐津・玄海地区推進委員会事務局長（大西会長）が行いました。アトラクションでは、和太鼓演奏を「大島保育園」に行っていたが予定でしたが雨天のため取り止めとなり、非常に残念でした。練習を頑張ってくれた大島保育園園児には申し訳なく感じております。また、同じく雨天のため唐津市中心部を歩いての広報活動も中止いたしました。

玄海町での内閣総理大臣メッセージ伝達式及び佐賀県知事メッセージ披露についても唐津市と同様の内容で行いました。市内巡回広報は、広報車等を使用を行い、唐津警察署、済生会病院などを表敬訪問させていただきました。“社会を明るくする運動”強調月間の周知を図りました。

各支部においては、“社会を明るくする運動”の旗立てやポスター掲示を行い、ショッピングセンターや公共施設等に出向き、“社会を明るくする運動”グッズ等を配布しました。市役所、各センター、町役場等には“社会を明るくする運動”の旗立てやポスターを掲示していただきました。

作文コンテストについては、学校連携部会及び社明活動部会を中心に各小学・中学校を訪問し、積極的な応募を依頼いたしました。

湊小学校の6年生を対象に出前講座を行い、社明作文の趣旨を説明しました。各小学・中学校からどのような作文が集まるか楽しみであります。



出前講座状況

神埼地区保護司会の活動報告について

神埼地区保護司会

神埼地区保護司会は、一市一町の保護区（人口約4万6千人）に、現在31名の保護司が在籍しております。サポートセンターは平成27年4月に吉野ヶ里町東脊振庁舎西別館に開設し、今年で10周年を迎えており、神埼市・吉野ヶ里町の更生保護活動の拠点および神埼地区保護司会事務局としての機能・役割を担っています。

神埼地区保護司会の特徴としては、約20年前から毎月第2木曜日に保護司全員を対象とした定例会を開催していることです。定例会では、①各種会議・研修等の実施報告、②今後の行事予定・その対応、③処遇に関する事例発表などを実施するとともに、欠席者にも開催概要・配付資料を送付するなど、保護司間の連携および情報の共有化を図っております。

各専門部会の主な活動内容は次のとおりです。

①総務部会は、管内小中学校の保護者を対象とした広報誌を年3回発行（約5千部）しており、今年7月で第27号となりました。昨年から社明の地区優秀作文集を作成したり、女性保護司だけの勉強会も実施しています。

②研修部会は、自主研修、地域別研修、施設研修を担当しており、昨年度の自主研修は西九州大学教授を招いて、SST（面接の基礎）を学習しました。

③協力組織部会は、数年前に管内の更生保護女性会が解散したのに伴い、活動縮小傾向にありますが、協力雇用主（14社）との連携強化に努めております。

④地域活動部会は、“社会を明るくする運動”が主要な活動で、7月の強調月間を中心に市町のイベント会場で広報啓発活動などを行っております。

このほか、広報誌の電子版として令和2年3月から「保護司の子育て応援サイト」としてホームページを開設しており、昨年度は43回更新しました。

今後も、保護司の処遇活動に対する支援、地域における犯罪予防の拠点として、関係機関・団体と連携を図り、更生保護の充実強化に努めます。



SST研修風景

更生保護関係機関・団体の行事

団 体	日時・行事	議決した事項等
更生保護法人佐賀県更生保護協会	令和7年5月26日(月) 理事会・評議員会	1 令和6年度事業成績 2 令和6年度一般会計及び特別会計（「五つの誓い」、「75周年大会・災害支援準備金」）収支決算
佐賀県保護司会連合会	令和7年5月26日(月) 理事会	1 令和6年度事業報告 2 令和6年度一般会計及び特別会計（「災害見舞金等積立金口座」、「預金口座」）収支決算 3 役員改選（案）
佐賀県更生保護女性連盟	令和7年5月23日(金) 総会	1 令和6年度事業報告及び決算報告 2 令和7年度役員選任（案） 3 令和7年度事業計画（案）及び予算（案） 4 規約の改正（案）
佐賀県BBS連盟	令和7年4月26日(土) 総会	1 令和6年度事業報告及び収支決算報告 2 監査報告 3 役員改選 4 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）
更生保護法人佐賀県恒産会	令和7年5月29日(休) 理事会・評議員会	1 令和6年度事業成績及び事業報告 2 令和6年度一般会計収支決算
特定非営利活動法人 佐賀県就労支援事業者機構	令和7年5月20日(火) 通常総会	1 令和6年度事業報告書（案） 2 令和6年度活動計算書（案） 3 令和7年度事業計画書（案） 4 令和7年度活動予算書（案）

第75回“社会を明るくする運動”記念上映 映画「君の笑顔に会いたくて」上映会の開催について



～こころならずも、

罪を犯した少年たちを支える女性保護司の物語～

この映画は、宮城県名取市で活動する保護司大沼えり子氏の著書『絲（いと）君の笑顔に会いたくて』を原作として2017年に製作された映画です。

日時 令和7年12月13日(土)

開演 13:30～

会場 有明スカイパークふれあい郷
自営館 多目的ホール

入場無料

※事前申し込みの上、入場券
が必要です。

入場券のお申込みは最寄りの
更生保護サポートセンターへ



詳細はこちらから →

【問合せ先:佐賀県保護司会連合会 ☎0952-27-0533】

主催 白石町“社会を明るくする運動”推進委員会
佐賀県保護司会連合会

共催 法務省 佐賀保護観察所

● 令和6年度 (更)佐賀県更生保護協会 事業成績及び収支決算報告 ●

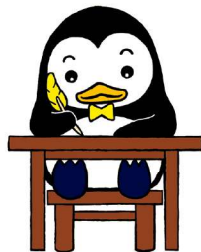
【令和6年度事業概要】

令和6年度の事業は以下のとおりです。

- (1) 通所・訪問型保護事業に12.7万円、内訳は、更生援助金として6件2.7万円、身元保証として5件10万円を支えました。
- (2) 地域連携・助成事業費（事務費を除く）に730.8万円、その内訳は、“社会を明るくする運動”等啓発費に36.2万円、連絡調整費（機関紙発行費等）に59.9万円。助成費として634.6万円、その内訳は保護司活動助成費（県内8地区保護司会等へ）589.6万円、宿泊型保護事業助成費（佐賀県恒産会へ）30万円、佐賀県更生保護女性連盟、佐賀県BBS連盟、NPO法人佐賀県就労支援事業者機構などの活動に計15万円の助成を実施致しました。

【収入の部】 (円)

項 目	決 算 額
補助金等収入	11,379,113
寄附金収入	970,000
財産収入	11,781
会費収入	2,140,000
積立金取崩収入	0
特別会計繰入金収入	0
雑収入	0
合 計	14,500,894



【支出の部】 (円)

項 目	決 算 額
通所・訪問型保護事業費	127,000
地域連携・助成事業費	9,537,757
事務費	2,229,525
啓発費	362,452
連絡調整費	599,380
助成費	6,346,400
保護司活動助成費	5,896,400
更生保護施設他	450,000
管理費	287,666
特別会計繰入金支出	0
予備費	0
合 計	9,952,423

当期繰越金 4,548,471円

更生保護法人佐賀県更生保護協会

(敬称略・順不同)

(令和7年3月1日～令和7年6月30日分)

会費・寄附金等納入

ありがとうございました

【役員等寄附】

5万円

(株)池田開発
中川 龍美

【賛助会費】

5万円

樋口 嘉昭

3万円

大塚 幸男

2万円

田中 理
嘉村 幸彦
松尾建設(株)

1万円

浄土宗佐賀教区保護司会
奥田 律雄

久保 千代

(株)池田開発
大串 安弘
岩本 茂満
黒川 武征
田原 正英
筒井 道隆
久保田俊史
中原 正博
(株)柿右衛門窯
渡邊 俊英
寺澤 政彦
原口 琢磨
古川 勝彦
大木 兼光
陽向 宗演
中山ハルヨ
岡 裕信
松尾 長巳
(有)アリウラ

(株)大石膏盛堂

大坪 和義
(医)社団如水会 今村病院
古賀常次郎
山田カツエ
(一社)佐賀県建設業協会
(一社)佐賀県銀行協会
末永 康生
(合)今右衛門窯
今泉建設(株)
松永 正廣
三村かほる
(株)モトシマ
(株)岡村建設
阿南 宗博
坂田 艶子
焼山 敏晴
(医)ロコメディカル 江口病院
(医)静便堂 白石共立病院
岩尾磁器工業(株)
井上 萬二
(有)平川石材
平野 忠彦
正行寺 大石文明

轟木 太郎

御厨 秀樹
シンテック(株)
竹下製菓(株)
(株)ダイワ
(株)中野建設
徳重 清純
(株)源右衛門窯
清谷 生法
円城寺芳光
三浦 祥光
島崎 元次
森永喜一郎
小城重機建設(株)
松尾 大雲

【普通会費】

1万円

村岡 洋
寺崎 宗俊
飯盛 宏徳
横澤 正英
松本 有弘
森 典子

野副 法継

禿井 隆信
馬場 茂
藤永 弘真
西山 清則

5千円

枝吉 薫
金子 肇
永田 法昭
山下 浩正
伊東 保幸
諸上 紀昭
納富 作男
相川ノリ子
合浦 智子
松本 龍希
野口 幸男
寺崎 弘仁
南川 正明
日野 恵一
小ヶ倉ひろえ
松浦 豊
光山 良樹

森 四朗	福田 忠良
松尾 剛之	山村 元
村岡 千秋	坂本 兼吾
乙成 享	古賀 照久
笹山美奈子	西村久真子
藤尾 成能	内海 雅也
大鋸 誠士	旗島 啓慈
楠村 信叡	永石 悦子
早瀬 宏範	辻 明弘
川副 李惠	岩永 君江
福山 照郷	古賀 寛
石橋 辰好	鶴崎 進
宮崎 秀文	中村 一之
早田 正人	田中 米子
植松 法慶	三根 清和
大久保 豪	江頭 明子
松田 和子	野村 秀樹
辻田 律子	前田 光子
角田 研三	中座徳次郎
川原 浩心	(獨)佐賀県社会福祉協議会
朝長 勇	北原 靖章
足立 保幸	楠田 麻美
紫村 徹	井上スミエ
遠田 美憲	馬場 重之

山田久美子
樋渡 泉
中村 初乃
中尾 裕子
山本 素子
城島 薫
福田 英典
井崎 文子
中島明代士
大隈 正巳
大江 辰則
中村 勝英
木寺美枝子
森田 弘子
石丸 達哉
市丸 国助
井手 三男
犬塚加代子
岩橋 晃
岩橋 和子
小形 満男
小野 智皓
梶原 敏雄
梶山 芳弘

片岡 直嗣
川添 智徳
川元 和弘
坂井 邦男
下平 康則
多久島美隆
田中淳之介
田中 正廣
中島 智章
中島 康子
中村 英史
中山 光義
西 靖幸
野中 義文
波多 眞照
福地 佳野
藤尾 見敬
古川由美子
松尾 正道
松永 孝三
満江 洋介
山口 浩明
山口 洋二
山崎 光英

今泉 洋子
沖田 末美
織戸 光昭
加藤 義久
川尻 初雄
木寺 正文
高峰 智晃
田中 貴代
原田 一宏
馬場九洲夫
馬場 俊明
藤田 直美
中村タミ子
菅原 貞春
石井 民子
尾崎 正見
一ノ瀬政人

※(医)は医療法人、
(一社)は一般
社団法人、(合)
は合資会社、
(福)は社会福祉
法人の略

役員の異動

更生保護法人佐賀県更生保護協会

◆退任

【理事】〔令和7年8月11日付け〕

陣内 芳博 小竹 利信 市丸 豊

【評議員】〔令和7年8月11日付け〕

小松 正徳 馬場 茂 宮崎 秀文 倉富 博美 柿本 一則

◆新任

【理事】〔令和7年8月12日付け〕

鵜池 徹 富吉賢太郎 本村 一

【評議員】〔令和7年8月12日付け〕

大西 康之 前田 悦則 辻田 正信 岸川 英樹 馬場 満



むつホゴちゃん

佐賀県保護司会連合会

(令和7年5月26日現在)

役職員人事一覧

【代表役員】

会 長 村岡 洋

副 会 長 中島 和好 (新任)

副 会 長 藤永 弘真 (新任)

【理 事】(○印：地区保護司会会長)

佐 賀 ○三浦 祥光 中原 正博

鳥 栖 ○鶴田 良弘 (新任) 野口 幸男 (新任)

唐 津 ○大西 康之 (新任) 井上 郁造 (新任)

武 雄 ○藤永 弘真 前田 悦則 (新任)

伊 万 里 ○川元 和弘 田中淳之介

鹿 島 ○菅原 貞春 辻田 正信 (新任)

小城・多久 ○村岡 洋 岸川 英樹 (新任)

神 埼 ○中島 和好 馬場 満 (新任)

【監 事】

伊 万 里 松永 孝三

鳥 栖 小川 成弘 (新任)

【事 務 局】

事務局長 上田 京子

〔退 任 者〕

【代表役員】

副 会 長 市丸 豊

副 会 長 菅原 貞春

【理 事】(○印：元地区保護司会会長)

鳥 栖 ○小竹 利信

唐 津 ○市丸 豊 小松 正徳

武 雄 馬場 茂

鹿 島 宮崎 秀文

小城・多久 倉富 博美

神 埼 柿本 一則

【監 事】

武 雄 陣内 和泰

保護司の異動

◆次の方々が保護司を退任されました。長年にわたり、大変お世話になりました。

〔令和7年8月31日付け〕

(唐津地区)	氏名	久賀 永雄
(唐津地区)	氏名	松本 俊則
(武雄地区)	氏名	城島 薫
(武雄地区)	氏名	武雄 哲司
(伊万里地区)	氏名	北島 等
(伊万里地区)	氏名	田中 洋子
(鹿島地区)	氏名	大江 辰則
(鹿島地区)	氏名	野副 法継
(小城・多久地区)	氏名	松永 正廣
(以上10名)		



ホゴ・サビエンス

◆次の方々が新たに保護司に委嘱されました。御活躍を期待しております。

〔令和7年9月1日付け〕

(佐賀地区)	氏名	鵜池 浩樹
(佐賀地区)	氏名	吉村 正則
(鳥栖保護区)	氏名	福井 毅志
(唐津地区)	氏名	岡部 高広
(唐津地区)	氏名	八ヶ代智子
(武雄地区)	氏名	草津 宏賀
(武雄地区)	氏名	千布 一夫
(武雄地区)	氏名	馬場 倫子
(鹿島地区)	氏名	太田 和章
(小城・多久地区)	氏名	大平 兼久
(小城・多久地区)	氏名	小川 陽次
(小城・多久地区)	氏名	深川 知美
(小城・多久地区)	氏名	向 喜一郎
(神埼地区)	氏名	菱岡 智美
(以上14名)		

敬 弔

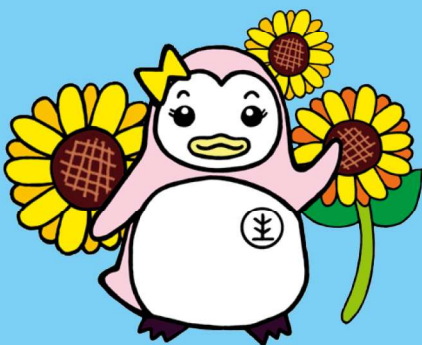
御生前の御功績を偲び、
心からご冥福をお祈りいた
します。

(佐賀地区) 三浦 祥善様

令和7年6月19日逝去

(鳥栖保護区) 下村 悦夫様

令和7年8月11日逝去



勤務時間外の事件関係等の緊急対応

- 1 保護観察事件等（他庁係属事件を含む）の緊急対応
- 2 現職保護司、元保護司に事故等があったとき

連絡先携帯 **090-8916-1550**

(企画調整課長、第一統括保護観察官、第二統括保護観察官の順で交代所持)